給与について

当センターの給与規程により、学歴及び経歴を考慮の上、初任給(給料)を 決定します。令和3(2021)年4月1日現在に

おける初任給は、右図のとおりです。

大学新卒

高校新卒

官公庁、会社等に勤務した経験のある方は

188,700円 154,900円

一定の基準により加算されます。

このほか、家族構成や勤務状況等に応じ、扶養手当、地域手当、住居手当、 通勤手当、超過勤務手当等を支給します。

また、期末・勤勉手当(ボーナス)が6月と12月に支給されます。(昨年度 は年間4.2か月分を支給。ただし、在職期間等によって異なります)

> 給与モデル (参考例)

Eさん(29歳)

大卒 入社7年目 →妻と子(2人)と4人暮らし

→住んでいるアパートは家賃63,000円(職場まで13km) ※令和3年4月時点の給与規程に基づいて計算 (下記のほか、勤務状況により、超過勤務手当や特殊 勤務手当などが支給されます)

給与月額 231,200円 通勤手当 8,450円 地域手当 9.019円 26.500円 扶養手当 住居手当 28.000円

合計 303,169円



勤務時間・休暇について

勤務は原則午前8時30分から午後5時15分まで。通勤混雑の緩和等、 「時差出勤」も選択可能。昨年度から原則週丨回の在宅勤務も実施しています。 また完全週休2日制で、土曜日と日曜日が週休日となっています。

年次休暇(有給休暇)は年度ごとに20日付与され、このほかにも夏季休暇、 産前産後休暇、短期介護休暇、看護休暇等があります。

職員採用ガイド

私たちと一緒に

安全・安心・快適なとちぎづくりに貢献しませんか?



建 設 事 業





下水道 事業



邵 修 事 業



(下水道施設見學)





公益財団法人 とちぎ建設技術センター

理事長から就活者(生)の皆様へ

とちぎ建設技術センターは、道路、河川、下水道 及び公共建築などの社会資本の整備や管理を通し、 安全で豊かな地域づくりに貢献する団体です。

今回募集する土木職は、公共建設工事の設計書を 作成する「積算業務」や施工会社を現場で指導する 「工事管理業務」を担う職種です。

建築職は、公共建築工事の品質確保に向け「工事 監理業務」や建物の計画から検査まで県や市町を多 面的に支援する業務を担う職種です。

地域住民の日々の安全な暮らしや未来に向けた 発展の礎(いしずえ)を築く、大変重要な仕事を 行います。



公益財団法人 とちぎ建設技術センター 理事長 赤上 尚

~夢と希望を持った皆様の応募を心からお待ちしております~

先輩職員からのメッセージ

◎とちぎ建設技術センターに就職した理由は何ですか。高校と大学で土木を学び、得た知識を県や市町に支援するという形で恩返ししたいと思い、就職を決めました。◎担当している業務はなんですか。

真岡土木事務所、烏山土木事務所及び管内市町の公共 土木工事の積算業務と現場技術業務を担当しています。 主に道路改良工事や橋梁下部工事、橋梁補修工事等の 積算業務を行っています。

◎今まで印象に残っている仕事はなんですか。
初めて担当を任された幹線道路の舗装工事です。

分からないことだらけで大変苦労しましたが、周りの先輩からのアドバイスも あり、完成させることができました。

◎今後どのような仕事をしていきたいですか。

日頃身につけた技術を用いて、多種多様な土木工事に取り組みたいです。特に あまり立ち会うことができない大きな構造物である長大橋やトンネルの積算業務 を担当するのが目標です。



建設部 東部出張所 O技師(土木職/入社2年目)

◎とちぎ建設技術センターに就職した理由は何ですか。

以前は住宅・不動産の仕事をしていましたが、公共建築を通じて世の中の役に立つ仕事をしたいと思い、就職を決めました。

◎担当している業務はなんですか。

公共建築工事の工事監理や積算業務のほか、設計時や 施工段階において発注者を支援する目的で、打合せに参 加したり、現場を確認しながら、アドバイスを行ってい ます。



建築部 建築課 I主任(建築職/入社5年目)

◎今まで印象に残っている仕事は何ですか。

総合スポーツゾーンという県の大きな運動公園内の工事を担当したことです。 大小多くの建物があり、その中では比較的小規模な、鉄骨造のクラブハウスを担 当しました。設計図の意図を理解し、現場と照合しながら、施工者、監理の各担当 者、発注者、施設管理者との打合せをとりまとめ、協力しながら無事に完成するこ とができました。

◎今後どのような技術者になりたいですか。

建築を通じて、そこに関わる全ての人々に利益をもたらし、地域が発展していくことで、社会貢献できればと思います。また、技術者として日々技術を磨き、その技術を後世に継承していきたいです。



センターのことを もっと知りたい方は、ホームページを ご覧ください!! https://www.tochigictc.or.jp/

とちぎ建設技術センター



公益財団法人とちぎ建設技術センター 本部(河内庁舎別館 | 階・2階)